

公立高校入試情報 富山県

【数学】

令和6年度富山県入試の全体傾向

- 大問数が7問、小問数は29問で、問題数はほぼ例年通り。
- 大問1は小問集合、大問2は2次方程式の利用、大問3は箱ひげ図、大問4は規則性(格子点の数)、大問5は三平方の定理と空間図形、大問6は1次関数の利用、大問7は円と相似の証明、三平方の定理と相似。
- 大問2は例年関数のグラフの問題だが今年は2次方程式の利用。大問6の1次関数の利用も設定が細かく読解力が必要であった。
- 作図や証明の記述問題、規則性、空間図形と三平方の定理、関数のグラフと図形の融合問題がよく出題される。

■ 規則性を発見する問題の出題

・数や図形の規則性に関する問題がよく出題されている。数多く問題にあたって、慣れておく必要がある。

■ 証明問題の出題

・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

★富山県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●	●	●	●
		方程式				
		比例と反比例	●		●	
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用	●		●	
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式	●	●	●	●
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方	●	●	●	
		三角形		●		
		平行四辺形			●	
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図		●		●
	3年内容	式の計算				
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	●
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査				
出題形式別の傾向	大問数		7	7	7	7
		小問数	29	30	29	29
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など				
		立式・解法の過程の記述				
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)		1	1	1